

改訂日 2022年08月15日(第4版)

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	アトラック® 液剤
会社名	シンジェンタジャパン株式会社
住所	〒104-6021 東京都中央区晴海1丁目8番10号オフィスタワーX 21階
担当部門	HSEグループ
電話番号	03-6221-1027
Eメールアドレス	SDS-JP@syngenta.com
緊急連絡先	同上
推奨用途及び使用上の制限	殺虫剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性:	引火性液体	区分 2
健康に対する有害性	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2B
	生殖毒性	区分 1B
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(中枢神経系、視覚器、全身毒性)
		区分 2(腎臓)
		区分 3(気道刺激性、麻酔作用)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分1(中枢神経系、視覚器)

* 記載がないものは「区分に該当しない(分類対象外を含む)」または「分類できない」

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

引火性の高い液体及び蒸気
眼刺激
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
臓器の障害(神経系、視覚器、全身毒性)
臓器の障害のおそれ(腎臓)
眠気又はめまいのおそれ

注意書き

呼吸器への刺激のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(神経系、視覚器)

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手する。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざける。ー禁煙。

容器を密閉しておく。

容器を接地しアースをとる。

防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用する。

火花を発生させない工具を使用する。

静電気放電に対する措置を講ずる。

保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用する。

屋外又は換気の良い場所でだけ使用する。

ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない。

取扱い後は手をよく洗う。

【応急措置】

火災の場合:消火するために粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤を使用する。

吸入した場合:空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

眼に入った場合:水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合には外す。その後も洗浄を続ける。

眼の刺激が続く場合:医師の診察／手当てを受ける。

皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに汚染された衣類を全て脱ぐ。皮膚を水で洗う。

ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師の診察／手当てを受ける。

気分が悪い時は、医師の診察／手当てを受ける。

【保管】

換気の良い場所で保管する。容器を密閉しておく。涼しいところに置く。施錠して保管する。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
化学名【一般名】	3-(2-クロロ-1,3-チアゾール-5-イルメチル)-5-メチル-1,3,5-オキサジアジナン-4-イリデン(ニトロ)アミン 【一般名:チアメキサム】

成分	含有量 (%)	化学式	官報公示整理番号	CAS番号
チアメキサム	4.0	$C_8H_{10}ClN_5O_3S$	8-(7)-1280 (5)-6844	153719-23-4
有機溶剤、界面活性剤等 (メチルエチルケトン)	96.0 (40)	— C_4H_8O	— (2)-542	— 78-93-3
(メタノール)	(30)	CH_4O	(2)-201	67-56-1

4. 応急措置

一般的アドバイス	緊急連絡先、中毒情報センターや医師に電話する場合、または治療を受けに行く場合は、製品容器、ラベル、安全データシートを手元に用意する。
吸入した場合	被災者を空気の新鮮な場所に移す。呼吸をしていない場合や呼吸が不規則な状態である場合、人工呼吸を施す。安静・保温に努める。直ちに医師に連絡する。
皮膚に付着した場合	直ちに汚染された衣類を脱ぐ。直ちに多量の水を用いて洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡する。汚染された衣類は再使用する前に洗濯する。
眼に入った場合	直ちに多量の水で 15 分以上まぶたの内側も含め洗う。コンタクトレンズを外す。医師の診察、手当を受ける。
飲み込んだ場合	直ちに医師の手当を受ける。医師に製品容器又はラベルを見せる。無理に吐かせない。
最も重要な急性および遅発性の症状	特異的な症状はない。 既知または予想される症状はない。
医療関係者への情報	特定の解毒剤はない。 対症療法を行う。

5. 火災時の措置

消火剤	小規模火災時： 粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤、二酸化炭素、噴霧放水 大規模火災時： 耐アルコール性泡消火剤、噴霧放水
使ってはならない消火剤	棒状水による消火は、火災が激しくなったり飛び火したりするので、行ってはならない。
特有の危険有害性	引火性の高い液体及び蒸気。加熱により容器が爆発する恐れがある。可燃性有機成分を含有するため、火災時に有害性物質を含む黒煙が発生するおそれがある(「10. 安定性及び反応性」参照)。 分解生成物へのばく露は健康を害する可能性がある。
消防士へのアドバイス	完全な保護服と自給式呼吸器を着用する。
消火を行う者の保護	周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及びその周囲に散水して冷却する。
詳細情報	消火水を排水路や水路に流出させない。

火にさらされた密閉容器は散水して冷やす。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	適切な保護衣を着用し、風上から作業をする。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め、浄化の方法及び機材	土砂、おが屑、その他の吸収剤で漏出物を吸収し、密封できる廃棄物用容器に回収する。回収後、汚染部を水で洗浄する。回収した製品や製品を含む廃棄物は、法律に従い産業廃棄物として処理、処分する。
二次災害の防止策	すべての発火源を速やかに取り除く。風下の人を退避させ、漏洩した場所の周辺にはロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 ・電気機器類は、防爆型(安全増型)のものを使用する。 ・吸い込んだり、眼や皮膚に触れたりしないよう、適切な保護具を着用する。 ・取扱い後はよく手を洗う。 ・作業は換気のよい場所で行う。 ・製品の飛散、漏出等がないようにする。 ・ラベルをよく読んでから、保管・使用する。
保管	<ul style="list-style-type: none"> ・火気や直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく冷涼で子供の手のとどかない場所に密栓して保管する。 ・消防法の定めに従う。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱い時にはできるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。 ・取扱い場所の近くに、洗眼および身体洗浄のための設備を設ける。 						
管理濃度	チアメトキサム TWA 値(シンジェンタ社) 3 mg/m ³ (8hr) メチルエチルケトン 200ppm メタノール 200ppm						
許容濃度	日本産衛学会(2014年) <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">メチルエチルケトン</td> <td>200ppm</td> <td>590mg/m³</td> </tr> <tr> <td>メタノール</td> <td>200ppm</td> <td>260mg/m³</td> </tr> </table>	メチルエチルケトン	200ppm	590mg/m ³	メタノール	200ppm	260mg/m ³
メチルエチルケトン	200ppm	590mg/m ³					
メタノール	200ppm	260mg/m ³					
	ACGIH(2014年) <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">メチルエチルケトン</td> <td>TLV-TWA 200ppm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>TLV-STEL 300ppm</td> </tr> </table>	メチルエチルケトン	TLV-TWA 200ppm		TLV-STEL 300ppm		
メチルエチルケトン	TLV-TWA 200ppm						
	TLV-STEL 300ppm						

		メタノール
		TLV-TWA 200ppm
		TLV-STEL 250ppm
保護具	呼吸器用の保護具	保護マスク
	手の保護具	不浸透性手袋
	眼の保護具	ゴーグル型保護眼鏡
	皮膚及び身体の保護具	耐薬品性エプロン、もしくは不浸透性の衣類、 ゴム長靴 等

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	淡褐色澄明
比重	0.89 (20℃)
pH	3.9 (5 倍希釈)
引火点	-0.2 °C (タグ密閉式)
オクタノール／水分配 係数	チアメキサム log Pow = -0.13 (25℃)

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の条件下では安定。
反応性	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	通常の条件下では危険有害反応を起こさない。
避けるべき条件	取扱条件に従っているとき、特になし。
混触危険物質	知見なし。
危険有害な分解生成物	通常の条件下では生成しない。

11. 有害性情報

急性毒性		
経口 LD50	ラット	>2,000 mg/kg (♀)
経皮 LD50	ラット	>2,000 mg/kg
皮膚腐食性/皮膚刺激性	ウサギ	刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	ウサギ	中程度の刺激性あり
呼吸器感作性又は皮膚感作性	モルモット	皮膚感作性なし
生殖毒性	区分 1B に分類されるメタノールをカットオフ値を超える量含有することから、区分 1B とした。	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分1(中枢神経系)、区分 2(腎臓)及び区分 3(気道刺激性、麻酔作用)に分類されるメチルエチルケトン並びに区分1(中枢神経系、視覚器、全身毒性)及び区分3(麻酔作用)分類されるメタノールをカットオフ値を超える量含有することから、区分1(中枢神経	

系、視覚器、全身毒性)、区分 2(腎臓)及び区分 3(気道刺激性、麻酔作用)とした。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1(神経系)に分類されるメチルエチルケトン及び区分1(中枢神経系、視覚器)に分類されるメタノールをカットオフ値を超える量含有することから、区分1(中枢神経系、視覚器)とした。

12. 環境影響情報

生態毒性

コイ LC ₅₀ (96hr)	>120 mg/L *1
オオミジンコ EC ₅₀ (48hr)	>100 mg/L *1
藻類 EbC ₅₀ (0~72hr)	>81.8 mg/L *1
ErC ₅₀ (0~72hr)	81.8 mg/L エンドポイント:成長速度 *1

(*1:チアメキサム原体の試験結果)

13. 廃棄上の注意

注意事項

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従う。都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上、処理を委託する。空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類	クラス 3
国連番号	1993
品名	引火性液体, n.o.s. (メチルエチルケトン、メタノール)
容器等級	II
海洋汚染物質	非該当
輸送時の安全対策	運搬に際しては、容器に破損、漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光、風雨に直接暴露しない状態で輸送する。消防法の定めに従う。

15. 適用法令

農薬取締法	登録番号 第 22050 号
毒物及び劇物取締法	該当しない
化管法	チアメキサム(2023年4月1日以降、第1種指定化学物質)
労働安全衛生法	法第 57 条の 2 通知対象物質 メチルエチルケトン、メタノール

消防法

危険物第4類第1石油類(水溶性液体)

16. その他の情報

記載内容の取扱い

製品安全データシートは、化学製品を安全に取扱うための参考資料として、当該化学製品を取扱う事業者を提供されるものであって、安全を保証するものではありません。また、ここに記載された数値は規格値や品質を保証する数値ではありません。

この製品安全データシートは、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、本品(当該製品)に関する全ての情報が網羅されているわけではありません。また、記載内容は当該製品の一般的な取扱いについて記載したものです。従って、当該製品を取扱う事業者は、個々の取扱い等の目的への適合性を判断し、この安全データシートや製品ラベルに記載のものを含め、実状に応じたあらゆる適切な予備的措置を講じてください。

当社のいかなる保証違反においての責任は、製品の交換又は購入額の払い戻しに限られます。当該製品を取扱う事業者が、上記の適切な予備的措置を講じなかった場合、シンジェンタは責任を負いません。

問合せ先

担当部門

電話番号

HSEグループ

03-6221-1027

中毒の緊急問合せ先

公益財団法人 日本中毒情報センター

中毒 110 番	一般市民向け受信相談 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1件につき2000円)
大阪 (365日、24時間)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365日、9-21時)	029-852-9999	029-851-9999

「アトラック」はシンジェンタ社の登録商標です。